

## 1. 教材解釈

## 2 場面

ピーターは自分の物がどんどんスージーの物になっていくことに焦りを感じていたが、小さい時に座っていた椅子はまだ塗られておらず、まだ自分の物が残っていた喜びから、ピーターは大声を上げる。これ以上自分の物を奪われないように、ピーターは家出を決め、犬のウィリーを誘う。手際よく家出の準備を済ませる。家出はこれが初めてでないことが分かる。食べ物の他、今回の家出の持ち物は、まだペンクに塗られていない青い椅子と、おもちゃのわらわ、赤ちゃんの時の写真を選んだ。家出の場所が家の前であることから、心配して探してもらうことを期待しているわけではなへ、自分をないがしろにしないであらう、自分だってまだ小さいというアピールをする目的が読み取れる。おもちゃのわらわはピーターが赤ちゃんの頃に遊んでいたものであろう。それと写真をきちんと並べ、自分にとってこの椅子が必要であることを分かってもらおうとした。ところが、お尻が椅子に入らないという予想外のことが起こり、ピーターは自分の体の成長を自覚することとなる。小さいながらも座れると思っていた椅子にお尻も入ることができず、ピーターは自分かじりついていたことのゆたきを感じて、今までは同じような方法で両親に構ってもらっていた自分もついでに大きくなるかもしれないと、大きくなることを恐れていた（のだと考え、新たな関わり方）心（精神）の成長（を母に試すため）返事をせず家に帰った。大きくなった自分が、今までのようなやり方ではなへ、両親と新たな関わり方を築くため考えたのが「ごっこ」である。母の言葉で「ごっこ」のせられて満足する自分からの成長、父の手伝いを頼まれたからするのではなへ、自ら関わるの時間を増やそうというのが、「ごっこ」の中身である。

## 3 場面

母は、ピーターが家の前にいるのを、いつもの家出と認識して、いつものやり方声をかける。これは、ピーターの家出のねらいである「妹優先でなへ、自分を見てくれへ」の気持ちを引きたら、「ごっこ」願うに「ごっこ」のつもりで、いつものならそこでピーターが返事をし、家に帰って母に見つけてもらおうと、ガルーテンであったが、自分の成長を自覚したピーターは、今までは同じような構ってアピールでも、母も、母の両親の気をひくというやり方になつてくる。大きくなりすぎた（のだと考え、新たな関わり方）心（精神）の成長（を母に試すため）返事をせず家に帰った。大きくなった自分が、今までのようなやり方ではなへ、両親と新たな関わり方を築くため考えたのが「ごっこ」である。母の言葉で「ごっこ」のせられて満足する自分からの成長、父の手伝いを頼まれたからするのではなへ、自ら関わるの時間を増やそうというのが、「ごっこ」の中身である。

母は、ピーターが返事をしなかったのを少し心配していたが、カーテンに隠れるピーターを感じ、いつものピーターであることに嬉しさを感ずる。カーテンをはねのけるが、ピーターはそこにはおらず、母は意外な結果を目を疑う。ピーターは、母を出し抜けた嬉しさから、大きな声で姿を現す。この後、おそろへへピーターと母の間で、「隠れるのが上手になった」「なご、ピーターの成長を認める会話がなされた」、ピーターは満たされたであろう。

## 2. おおまかな授業の流れ

【1】「変だ・おかしい」を探しながら音読。

子どもの出した「変だ・おかしい」「は、授業展開の中での取り扱い場面

②積み木で色々作れるけど、なんでビル？ 【4】

④「いっぺんにぶっこわれた。」「さっさっ壊れ方が変。

⑤そっこのそくのが変。見たらあかんじやがあるのさっさっ 【5】

⑥⑦ピーターのものが妹のものになっただけのが変。

⑨犬をつれて家出するのが変。 【6】

⑫家出の場所が変。家の前でごっこ 【7】

- ⑭ 大きくなってゐるの、座をうつしてゐるのが変。【1】
- ⑮ スージーのところがいたの、スピーカーに声をかけたのが変。
- ⑯ 聞こえないふりはよくなることだから、それをすめるのが変。【1】
- ⑰ お母さんが、スピーカーがカーテンのかけかたをわけてゐると思ひのが変。
- ⑱ カーテンの開け方が変。やむを付けねばならぬ。
- ⑳ お母さんが「ここだよ。」「あ、はい、はい」と言ひましたら嫌な気持ちになり思ひながら。
- ㉑ ⑥の、お母さんが「お母さんが嫌な感じがしたの、お母さんが思ひながら。」
- ㉒ 塗られたくなかったの、お父さんが塗ったのが変。

【2】大問題の設定。

「お母さんが、スピーカーはよく聞くと塗られたの、自分から「よく聞くと塗られたの、自分から聞いたと言ひました。」

【3】予想を当てさせる。

・おしりが入らなくて、自分は使えないから。(全員同じ)⑭段落が根拠



「この予想が授業を通じて深まるように、見つけた変なおかしいを問題に変えて、解決して行く。」

【4】どうして、どうして背伸びして積み木のビルを作ったの？誰に見てもらいたかったんだらう？

↓ビルを高くしたかったから。スペシャルなビルを作りたいから。

見てもらいたいの誰？(すごいねと認めてもらいたい人)

↓犬・お母さん・お父さんと意見が分かれた。

↑それを解決するため

【5】どうしてスピーカーの部屋をのりつけてみるの？どうしてやらないか？理由を。

↓お母さんに「静かに」と言われたから。赤ちゃんが寝たら、起こさないため。

↓スピーカーが気にしてゐるのは、お母さんか？スピーカー？

↓⑤段落について、「辛いからつかへてみた。辛かった。」という例文を用い、「」してみた「の後の文が、確かめられたことについてなると理解させた。スピーカーは、妹にかなりのお母さんが自分を見てくれるか確かめに行った。(お母さんが注意を受けたためそっと)しかし、お母さんは妹の世話で大忙し。このことから、積み木は、お母さんの気を引く手段だったが、それが上手くいかず、様子を探りにいったと結論付けた。更に、自分の物がペンクに塗られていくのを気がついたスピーカーは、お父さんにまで塗る手伝いを頼まれ、自分のものが妹に取られてしまうという危機感を感じ、家出を決意する。(自分もこういう状況になったら家出したくなぬと、かなり多数)

【6】なんでわざと犬を連れていくの？積み木を壊したのは犬なんじゃないの？怒ってないの？

↓わざと壊したんじゃないか？。心がしなななから。一人は寂しいからなやの意見が出た。



【14】だれに気づいてしまったのか考える。

・家の人・・・家の前にいるのだ。

・他の人(友達など)・・・家の人「気づいてもいいなら、お母さんに聞いてほしい。」

【15】「じじがどうせ。」の理由。

「じじがどうせ。」とは、じじ以外はだめというじじ。家の前じゃならダメなのは、他の人でなく、家の人に気づいてしまったというじじ。

↓写真をきちんと並べて、見てもらいたいと思ってるのも家の人。それを見て、お父さんやお母さんにどんな風に思ってもらいたかったのかな？

↓「スージーよ、ほぐすよ。」という意見が出る。

スージーに対抗するような意識が生まれたというところで、1の場面に戻り、積み木でビルを作ったのはお母さんという言い方ってほしかったこと・しかしお母さんはスージーにばかりきりだっただけを振り返る。自分を見てほしいという思いが、赤ちゃんの頃の写真を持って行って、見てもらいたいようにきちんと並べた目的であると読み取る。

【16】大問題の確認。ピーターの思いが、変化したきっかけの出来事を考える。

・ピーターの変化のきっかけは、椅子に自分のお尻が入らなかったこと。でも、スージーは妹なので、スージーの物になっても、自分のそばにいるから、塗っても大丈夫と思ったという意見が出される。

文を確認「じじが、おじじがいますはいらない。」↓「大きくなりたいから。」

【17】「大きくなりたいから」とはいつのことか考える。

「大きくなっていた」との違いを考える。例「おいもが大きくなっていた。」「おいもが大きくなりたいから。」・「食べた。」「食べすぎた。」「むっちが(うんこ)」

↓「大きくなりたいから、大きくなりたいから」と考える子がいた。ピーターは大きくなりたいと思っていたのか確認。↓それが分かるというところ。

↓例文あり、「おいもが困った」は、困った・お母さんの状態でお母さんに押しかける。

【18】ピーターはなんで困ったのか、椅子に座れなくなる、椅子はいつなるか考える。

「捨」てられるお母さん、ペンに塗ってスージーが使った方が「じじ」という意見が出る。

↓大きくなりたいからという自分のことを見て欲しいというアピールがなくなることを確認。

【19】家田の目的が果たせなかったピーターはその後のことを考えたのか。

椅子をペンに塗るという注目が集まるので、その前の段階(お母さんとのお母さん)には注目がされていなかったため、教師の方から投げかけ(⑩～⑫)お母さんが書いてあるの。「聞いてほしいのはお母さんというの、それをするのが変。」「お母さんに構ってもらいたかったなら、何で聞いてほしいのをしたの？」という子どもから挙がっていた疑問を取り上げ(。)

【20】スージーの意向が多数。

スージーのために椅子をペンに塗るという意向が賛成する子が多数。

↓ピーターが聞いてほしいお母さん、お母さんを騙すというのを恐るお母さんという認識が子ども達にはあった。その理由を考えるとスージーに進んだが、なかなか意見は出ず。

### 3. 授業記録

#### ①家出の目的をきかせる【7〜9】

椅子をピンクに塗られないようにするために家出したのであれば、不自然なことがあると気がせるため、持ち物に注目。

T1こんなもの持っていったんやけど、前みんな、濱田先生と、ウィリーを連れていくの何でなんってお話をしたっていうのを聞かせてもらいました。それとあと他に、赤ちゃん椅子と、ウィリーがいるから、えさも持ってかなあかんやんな。あと、赤ちゃんの時の写真。

C1いる？これ？(たしこ)(そひ)

T2先生も一緒や、たいしさん。

クッキー。お腹すくでかな。(C2クッキーはほしい)おもちゃのわに。

C3これはいる。先生これ、暇やったとき遊びやっ。やけど、赤ちゃんの時の写真いらんのじゃない。(たしこ)

C4いらんのちゃうん？(あやね)

C5役に立つっあ、けい書い時(こ)うやっあおびるやっ。(そひ)

〜中略〜 絵を見て、C5の意見を切る。

T3こんなものをわざわざ持っていくんやで。別にいいやんな。あと他、何かいらんっていうものある？

C6ない。(たしこ)

C7赤ちゃん椅子・・・は、持っていた方がいいか。(そひ)

C8いや、赤ちゃん椅子は絶対持っていた方がいい。(そひ)ピンク色に塗られたいんやっか。(たしこ)

T4あ、そうかこれ絶対か。

C9ウィリーのえさも絶対。クッキーも絶対。(そひ)

C10だっさ、ゆりかごもピンクやし、食堂椅子もピンクに塗られたから。(らん)

T5(みんなおいっぺんに話すと)そこまで聞けない。ちょっと待ってや。みわさん。

C11ウィリー。ウィリーいちいち連れていかんでもいいやん。(みわ)

C12でも、一人寂しいやん。(そひ)

T6さあ、今ちょっと出てきたけどさ、椅子に注目するよ。「絶対いる」って言ってくれた子がいるんやけど、なんで椅子持っていたん？わざわざ。らんさん。

C13ピンクに塗られたくないから。(らん)

T7他の子もそう？

C14ゆりかごも、食堂椅子ピンクに塗られてるから、それだけピンクに塗られたくないから。(らん)

T8あくなるほどなるほど。

C14だっさ、ピンクに塗られなくて家出したんやろっで、赤ちゃん椅子は、まだピンクに塗られてなかったから、持って行った。(たしこ)(いおひ)

T9家出の目的って、椅子をピンクに塗られたいなかつたからでいい？違うって子いる？

〜中略〜 板書

C15もしかしたら、家の中よりも外の方が気持ちいいから？(みわ)

C16ほんと同じそれ。(たしこ)

C17分かった。(そひ)

T10とりあえず、外に出よくなって感じ？ かいりさん。お、いいね。すぐに反対の方向いた子花丸です。

ここで、家出の目的の予想として、C15やC18が出てきたのは、展開の【5】の押さえが弱かったためと考えられる。

本来は、両親の気持

を拾い上げたかった。

を拾い上げたかった。



根拠のない意見を切る  
ため、文から証拠を探さ  
せる。

C18 一度でも、外が行きたいから、だから家出をした。(かいり)

T11 一度でもなんて？

C19 一度でも家出をしたかったから・・・え、かいりへん違う？(たいし)

T12 家出を試してみたかった？

C20 外に出てみたかった。(みわ)

C21 そう、外に出て見たかったから家出をした。(いおの)

T13 どう？

C22 出たことないの？

～中略～ C19の意見を確認

・家出をしたかったから

他に「ウイリーとお散歩したかった」という意見も出たが、それは家出ではないと突っ  
こみが入る。

T14 はい、じゃあ今、3つぐらい出てきたんですが、さっき最初の子よう見てくれとっ  
たんですが、書いてあることから、「だからこう思う。」っていう意見どうですか。たいし  
さん、これ最初に言ってくれたけどさ、「塗られたくない」っていうのは、何で分かった  
ん？どこどこに書いてある？

C23 「ピーターが大声をあげた」というのは、やったーって言うてるってこと・・・

T15 どこどこ？

C24 一個戻った。(たいし)

T16 ⑧段落かな。ここの、大声をあげた？

C25 ピーターが大声をあげたっていうのは、喜んでるってことじゃないかなと思った。(た  
いし)

C26 その前に、「あれはまだぬってないぞ。」って書いてあるから。で、「ピーターは大声を  
あげた」とって、やったーって言ってる。(みわ)

C27 これだけはまだ塗ってないってことで、嬉しかった。(あやね)

C28 「まったく、これも塗ってあるじゃないか」「あれ？これだけ塗ってない」「やったー」  
っていう感じ。(たいし)

T17 皆さん、3人が言ってること分かりましたか？今盛り上がって言ってくれたんですが、  
OKですか？分かったよって言う子？3人がお話してくれたこと。

C29 多数手を挙げる。

T18 いや、ごめんなさい、聞いてませんでしたっていう子？

C29 3人が一気に話すから聞こえへんかった。(そら)

～中略～ もう一度C25～C28のことを説明

T19 緑色で線引いてあるところに、3人さん気づいてくれました。ここやね、それまでは  
塗られとったんやな。さっき出てきた、食堂椅子とか、あとなんやったっけ？何が塗  
られてた？食堂椅子と？

C30 あかちゃんベッド。(あやね)(たいし)

C31 ゆりかご(はるた)

T20 まだ、青い椅子だけ塗られてなかったんやな。たいしさんの分かりました。書いてあ  
ることから。じゃあ、外の方が気持ちいいって言ってくれた子いるんやけど、これは  
書いてあることから言えるかな？

C32 ちよっと言うのは難しいかもしれない。(たいし)

対立にはなっていないが  
ったが、想像でものを  
言っている意見を整理  
した。しかし前時で濱  
田が家出までの流れを  
丁寧にやっておけば、  
議論せずともよかった  
内容だった。

⑨「ピーターの変化のおっかけ」「大きくなりすぎた」を扱った問題【10・17】

家出の目的が果たせない状況になったことをおぼえさせるため、その文の言葉に注目。

T1「おとうさん、あのちっちゃくないす、スージーのためにピンクにぬるうよ。」っていう風に変わったんやんな。いきなり変わっちゃったんやけどき、何かきっかけあったんかな？

C1 そうそう、最後がほんまにはてな。大はてな。(みわ)

C2 一番の謎はそこ。(たけ)

C3 何？(あやね)

C4 みわちゃんがいいこと言ってくれてんで。(じお)

T2 先生聞いてなかった。めっちゃ近くにおったのに。みわさん。いいね。すぐにぱっと向く子素晴らしい。

C5 うんと、自分がおしりに入らんかったのと、自分が入らなくても、スージーが妹やったから、スージーの物になっても、自分の側にいるから、塗っても大丈夫。(みわ)

〜中略〜 C5 もう一度確認

T3 どこに書いてあった？ はまらなかった。

C6 「ところが、おしりが入らない。」(あやね)

T4 どこどこ？

C7 ⑭ (はると)(めぐ)

T5 14 段落。ほんとだね。番号まで言ってくれたんよかったです。おしりが椅子に入らんかったんな。なんでなん？

C8 「大きくなりすぎていたんだ。」(はると)

T6 だと思った人？

C9 全員手が挙がる。

T7 ちゃんと頷いてる。手もバッチリです。どこに書いてあった？はるとさん。

C9 ⑮ (はると)(らん)(あやね)

〜中略〜 板書

T8 じゃあ、「ピーターは大きくなりすぎていたんだ。」が理由っていうことがわかったんやけど、「大きくなりすぎていた」って書いてあるやんな。日本語って難しいところでき、この前、先生の時にき、「置いて」と「並べて」っていう話したよな。

(C) C(うん) ちょっと違うなってやつき、同じようにやで、「大きくなりすぎていたんだ」と「大きくなりすぎた」って言うときもあるやん。その違いって分かる？

C10 分かる。(たけ)

T9 ここでは「大きくなりすぎた」別に「ピーターは大きくなっていた」でもいいやん。でも何でこっち選んだんやろな。たいしさん。いいね、すぐ向く子花丸。

この、「大きくなりすぎた」と、「大きくなっていた」の違い。

C11 「大きくなっていた」は、「なっている」だから、ただ大きくなっているだけやろ。(たけ)

T10 ただ大きくなっているだけ。なるほど。

C12 「なっている」は、「なっている」だから、なっているっていうことは、更にでかくなったっていうことじゃないん？(たけ)

C13 そう。言おうとしたのはそう。(みわ)

T11 すごい。更にでかくなった。きつきみわさん、頷いてくれたけど、他の子もそう？(C) C(うん) たいしさんのわかりやすかったなって人？

C14 全員手が挙がる

〜中略〜

ピーターの課題が生まれる困り感をつかませるために、「大きくなりすぎた」を取り上げる。

大きくなりすぎたことによって不都合なところがあるというイメージを深めるために例文を用意した。

「こちらが自分にとってよいか」の投げかけは不適切であったと事後反省。「大きくなりすぎた」ことは自分の中で思っていた以上に大きかったことであるため、その衝撃をもっと抱かせるべきであった。

こちらが自分にとって  
おろいことか投げかけ、  
支持確認を行ったが、  
1つ目の例文の設定では  
まずかった。(濱田 兼  
案) 問題が生じるという  
ことに気づかせるの  
に、例文は遠回りであ  
ったかもしれない。

T12 そやな、「大きくなっていった」やったら、ただ、ぼくちよっと大きくなったなやけど、「大きくなりすぎていた」やったら、思ってたよりも更に、でっかかったんやな。何がでかった？  
CC おしり

T13 おしりって書いてあるから、おしりももちろんやけど、体全体やな。体全体が大きくなったんやな。

じゃあ、「なりすぎていた」ってことで、例えばだよ・・・「さつまいもが大きくなっていった」っていうのと、「さつまいもが大きくなりすぎていた」っていうのやったら・・・

C14 どっちがいいかな。(だいし)

T14 そう、どっちがいい？

中略

・大きくなっていった (ゆずゆ)

・大きくなりすぎていた (あと全員)

T15 なんでこっちの方がいいと思ったん？

C15 だって、見てないところで、大きくなってるから。(あやね)

C16 見てないところで大きくなって、色々なところから水分をどんどん取って、普通のさつまいもよりか、更にでっかくなった。(だいし)

C17 そうそうそうそう。(みわ)

C18 鍵盤ハーモニカべらひ。(うおの)

C19 普通のさつまいもこんべらひとしたら、こんなになってる。(みわ)(はるこ)

T16 またまた向こうでにぎやかなお話してるけど、ついていけない？大丈夫？ゆずゆさんたちOK？じゃあ、もうちよっといきます。確かに、みんなが大事に育てたさつまいもやから、更に大きくなったら嬉しいよな。こんな時は？さつまいもが大きくなるはちよっと置いて、更先生食べるの好きやから、「食べた」と、さっきたいしさんが「くなりすぎた」って言うてくれてたから、「食べすぎた」やったら？

CC がやがや

中略

・たべた (いとほ・ゆずゆ・あやね)

・たべすぎた (ほか全員)

C20 おなら出るわ、おなら。(いとほ)

T17 おなら出るし、あと、お腹的にはどう？(CC がやがや) この後体育って言われたらどうする？

C21 できんぞ。(だいし)

C22 あのお、おならしながら・・・こうやってびっぴ、びっぴ。(あやね)

T18 おなら出るし、お腹いっぱいやから走れへんよな。そんなん困らへんか。

C23 苦しんで苦しんで(みわ)

C24 びよん、びよん、びよん。(いおの)

CC (笑)

T18 「食べた」にいいよって言うてくれた人、ちよっと意見聞かせてほしいんやけど。

C25 私も「食べた」にちよっと変えぬ。(うおの)

T19 いいよ。そらさん、なんで変えたん？

C26 さっきのみんなの話で、そう思ったなって。(そらひ)

CC ぼくも。みわも。らんせ。



本文に戻り、「大きく  
なりすぎた」「よ  
く」によるピーターの課  
題を考えていくこと  
にしたが・・・

T20じゃあもう一回聞くわ。そらさんのように、「食べた」の方がいいなと思う人？  
CC 多数手が挙がる。

→ 中略 → 他のごとに話がいつて、また戻る。

T21「食べすぎた」とか「くすぎた」「なりすぎた」って。さっきだけかちよこつと言っ  
たけど、困った状態やな。「大きくなりすぎた」。この後どうしよう。「食べすぎちゃっ  
た。この後どうしよう。」運動するっていわれたら、嫌やよな。だから、困った状態ができ  
ます。

またこっちに戻るよ。例のお話は置いて、お話の方に戻ります。「大きくなりすぎてい  
ただ」ってことは、要は、大きくなりすぎたことに困ってしまったんやな。大きくなりすぎ  
ていたってことは、椅子には座れる？座れない？

CC 座れない。

T22 入らなかつた。だからこつちやねんかな。じゃあ座れなくなっちゃって、さらに困った  
ことってない？おしりが椅子に入らない。要は、青い椅子に座れなくなりました。どうしよ  
うってなるよな。困ったことって・・・その椅子はどうなる？



ピーターの困る感じはななへん、椅子をベンクに塗った。そうしたら、捨つらわぬのではななへん、家「残ぬ」。こ  
う意見が出たわぬ。子どもたちは、そこから離れられず、そのうちの中身を考へる時、お母さんと  
わの方の変化には着目できなかつた。聞えなからぬ、そのうち「言いつて出た」言いつて出た  
おかしさを元から感じていた子どもは、ピーターの課題「両親のやり方について構つてもいいか」  
という視点があることを指し示すに至らなかつた。

#### 4. ぶりがえり

ピーターの課題「両親のやり方について構つてもいいか」をみんなで見つけ、それをどのよう  
な方法で解決したのか( )を考へる授業をするため展開を考へた。子どもたちは、授業後「楽し  
かった。」と言いつたが、本質的に追求意識は低く、この教材を最後までやるべきか  
一問あきらめた。一部の子どもが授業を引く張りの、他の子どもがそれについてい  
ない形だったので、『へ』では、対立を明確にし、自分の考へるべきと根拠を持たせて発言できる  
ように、全員に、なぜそう考へたかを問うよう授業を進めたい。濱田の都合により、池村先生に無理を  
言いつて授業に入ってもらった。子どもの思考を形作れていないことで、展開が上手  
へいかなかつたり、私の展開案に沿って授業を考へてもらつたり、大変だつたと思つが、  
子どもの意見を上手へ拾い上げながら、進めてもらつた。

＜濱田＞

濱田先生の学級で国語の授業に入らせていただき、授業のほぼ一時間、この教材に対して進んで発言した  
り、本文から根拠となる言葉や文を一生懸命探したり等、その集中力がとても素敵だった。濱田先生の展開  
案に沿って授業を行ったが、「大きくなりすぎた」とはいついどこかを、自分自身の中で再度考へる  
べきであった。教えられた解釈通りに進めてしまふ癖があるため、なぜそのような解釈になるのかを自  
分の中で再度整理して、今後授業展開案をしっかりと考へていきたい。

＜池村＞